

平成18年度

事業報告書

決算報告書

目 次

第1 事業報告書

1 設立の目的及び概況	1
2 役員等の状況	1
3 理事会等の開催	5
4 職員の状況	6
5 事業の実施状況等	7

第2 決算報告書

1 一般会計	
(1) 貸借対照表	2 3
(2) 正味財産増減計算書	2 4
(3) 財務諸表に対する注記	2 6
(4) 収支計算書	2 8
(5) 収支計算書明細表	2 9
(6) 支計算書に対する注記	3 6
2 コンベンション開催準備資金貸付事業特別会計	
(1) 貸借対照表	3 7
(2) 正味財産増減計算書	3 8
(3) 収支計算書	3 9
(4) 収支計算書明細表	4 0
3 収益事業特別会計	
(1) 貸借対照表	4 2
(2) 正味財産増減計算書	4 3
(3) 財務諸表に対する注記	4 4
(4) 収支計算書	4 5
(5) 収支計算書明細表	4 6
(6) 支計算書に対する注記	4 8
4 総括表等	
(1) 財産目録	4 9
(2) 貸借対照表総括表	5 0
(3) 正味財産増減計算書総括表	5 1
(4) 収支計算書総括表	5 3

事 業 報 告 書

第1 事業報告書

平成18年度財団法人広島観光コンベンションビューロー事業報告書
(平成18年4月1日から平成19年3月31日)

1 設立目的及び概況

(1) 設立目的

国内外からのコンベンション(各種会議・大会、展示会・見本市等をいう。)の誘致及び開催支援、観光客の誘致並びに観光資源の整備・開発等を行うことにより、広島県におけるコンベンション並びに広島市及びその周辺地域における観光の振興を図り、もって地域経済の活性化並びに国際相互理解の増進及び文化の向上に資することを目的とする。

(2) 概況

ア 設立年月日

平成7年12月1日

イ 基本財産

9億7,780万円

ウ 実施事業

(ア) コンベンションの誘致、開催及びそのための支援

(イ) コンベンションシティ広島、県内コンベンション施設等の広報及び宣伝

(ロ) コンベンション・観光の企画、調査及び開発

(ハ) コンベンション・観光関連情報の収集及び提供

(ニ) 観光資源の整備・開発及び観光関係行事の実施

(ホ) 観光客の受け入れ態勢の整備

(ヘ) 観光宣伝・誘致活動の推進

(セ) 広島市観光施設の受託運営及び附帯事業の運営

(ケ) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

2 役員等の状況

(1) 役員等の人数

理事長	1人
副理事長	4人
専務理事	1人
常務理事	2人
理事	27人
監事	2人
評議員	32人

(2) 理事・監事

ア 事業年度中の理事・監事の異動は、次のとおりである。

異 動 年 月 日	役 職	氏 名	異動事項
平成18年 4月 1日	理 事	住 田 侑 己	就 任
平成18年 4月 1日	理 事	中 島 祐 二	就 任
平成18年 4月 1日	理 事	小 寺 一 登	就 任
平成18年 4月 1日	理 事	俊 野 良 治	就 任
平成18年 5月29日	理 事	木 村 龍 史	辞 任
平成18年 6月 4日	理 事	郡 司 孝 雄	辞 任
平成18年 6月21日	理 事	水 野 耕 介	辞 任
平成18年 6月25日	監 事	高 山 和 則	辞 任
平成18年 7月18日	理 事	谷 口 紀 久	辞 任
平成18年 8月24日	理 事	富 里 良 一	就 任
平成18年 8月24日	理 事	金 子 与 志 一	就 任
平成18年 8月25日	監 事	湯 原 博 美	就 任
平成18年 8月25日	理 事	倉 本 和 義	就 任
平成18年 9月 8日	理 事	高 田 秀 穂	就 任
平成18年 9月21日	理 事	竹 田 清	就 任
平成18年10月10日	監 事	湯 原 博 美	辞 任
平成18年11月17日	監 事	亀 川 茂	就 任
平成19年 3月31日	理 事	三 島 裕 三	退 任
平成19年 3月31日	理 事	池 田 裕	退 任
平成19年 3月31日	理 事	角 廣 勲	退 任
平成19年 3月31日	監 事	亀 川 茂	退 任

イ 平成19年3月31日現在の理事・監事は次のとおりである。

役 職	氏 名	就 任 年 月 日
理 事 長	宇 田 誠	平成16年11月 1日
副 理 事 長	大 田 哲 哉	平成14年 4月 1日
副 理 事 長	仁 田 一 郎	平成14年 4月 1日
副 理 事 長	前 田 耕 資	平成14年 4月 1日
副 理 事 長	濱 本 康 男	平成16年10月14日
専 務 理 事	仲 田 昌 二	平成17年 4月 1日
常 務 理 事	宍 戸 満	平成16年 4月 1日
常 務 理 事	住 田 侑 己	平成18年 4月 1日
理 事	三 島 裕 三	平成17年 4月 1日

役 職	氏 名	就 任 年 月 日
理 事	藤 井 昌 平	平成16年12月20日
理 事	竹 田 清	平成18年 9月21日
理 事	川 越 一	平成17年 8月22日
理 事	橋 本 哲 充	平成17年 8月22日
理 事	池 田 裕	平成17年 6月14日
理 事	高 田 秀 穂	平成18年 9月 8日
理 事	高 橋 広 行	平成17年 8月26日
理 事	瀧 本 厚 志	平成17年 8月22日
理 事	松 田 好 史	平成17年 8月23日
理 事	中 島 祐 二	平成18年 4月 1日
理 事	冨 里 良 一	平成18年 8月24日
理 事	藤 森 稔	平成17年 3月11日
理 事	金 子 与 志 一	平成18年 8月24日
理 事	角 廣 勲	平成16年10月21日
理 事	倉 本 和 義	平成18年 8月25日
理 事	渡 辺 誠	平成 7年12月 1日
理 事	三 宅 雄 一	平成16年 4月 1日
理 事	香 川 基 ・	平成11年 5月10日
理 事	荒 川 昌 治	平成17年 8月24日
理 事	中 下 正 彦	平成17年 6月14日
理 事	神 野 恭 次	平成16年 6月17日
理 事	近 藤 義 美	平成16年10月20日
理 事	小 寺 一 登	平成18年 4月 1日
理 事	岡 田 督 司	平成14年 4月 1日
理 事	俊 野 良 治	平成18年 4月 1日
理 事	今 井 誠 則	平成15年 8月26日
監 事	石 川 順 三	平成16年 9月 8日
監 事	亀 川 茂	平成18年11月17日

(3) 評議員

ア 事業年度中の評議員の異動は、次のとおりである。

異 動 年 月 日	役 職	氏 名	異動事項
平成18年 4月 1日	評 議 員	浅 田 尚 紀	就 任
平成18年 5月 1日	評 議 員	濱 本 幸 男	辞 任
平成18年 5月31日	評 議 員	若 山 宗 彦	辞 任

異 動 年 月 日	役 職	氏 名	異動事項
平成18年 6月21日	評 議 員	坂 内 暹 巧	就 任
平成18年 6月22日	評 議 員	榎 本 雅 文	辞 任
平成18年 6月26日	評 議 員	金 村 武 敏	辞 任
平成18年 8月15日	評 議 員	岩 田 宣 芳	就 任
平成18年 8月15日	評 議 員	川 口 英 二	就 任
平成18年 8月17日	評 議 員	平 田 修	就 任
平成18年 9月21日	評 議 員	平 野 太 地	辞 任
平成18年11月29日	評 議 員	井 川 厚	就 任
平成18年12月31日	評 議 員	中 村 一 朗	辞 任
平成19年 1月25日	評 議 員	高 橋 正 敏	就 任
平成19年 3月 7日	評 議 員	河 野 安 明	辞 任
平成19年 3月31日	評 議 員	竹 本 輝 男	退 任
平成19年 3月31日	評 議 員	石 津 茂	退 任
平成19年 3月31日	評 議 員	牧 野 睦 夫	退 任
平成19年 3月31日	評 議 員	早 坂 健 司	退 任

イ 平成19年3月31日現在の評議員は次のとおりである。

役 職	氏 名	就 任 年 月 日
評 議 員	小 中 正 治	平成17年 4月 1日
評 議 員	竹 本 輝 男	平成17年 4月 1日
評 議 員	石 津 茂	平成16年12月28日
評 議 員	平 田 修	平成18年 8月17日
評 議 員	木 之 下 義 昭	平成16年10月28日
評 議 員	高 橋 正 敏	平成19年 1月25日
評 議 員	森 本 文 人	平成16年 4月 1日
評 議 員	牟 田 泰 三	平成13年 9月10日
評 議 員	浅 田 尚 紀	平成18年 4月 1日
評 議 員	堀 江 裕 明	平成17年 6月 6日
評 議 員	鏡 田 隆	平成17年 3月 1日
評 議 員	河 野 安 明	平成17年 4月 1日
評 議 員	松 田 弘 秋	平成18年 3月 9日
評 議 員	坂 内 暹 巧	平成18年 6月21日
評 議 員	前 泰 弘	平成 7年12月 1日
評 議 員	古 田 安 穂	平成 7年12月 1日
評 議 員	小 谷 泰 造	平成 7年12月 1日

役 職	氏 名	就 任 年 月 日
評 議 員	牧 野 睦 夫	平成13年 9月10日
評 議 員	福 島 真 平	平成18年 2月10日
評 議 員	岩 田 宣 芳	平成18年 8月15日
評 議 員	川 口 英 二	平成18年 8月15日
評 議 員	原 田 秀 二	平成16年 6月14日
評 議 員	白 井 龍 一 郎	平成 9年 4月 1日
評 議 員	中 丸 直 明	平成16年 6月 9日
評 議 員	早 坂 健 司	平成17年 4月28日
評 議 員	谷 口 淳 二	平成17年 6月28日
評 議 員	井 川 厚	平成18年11月29日
評 議 員	金 井 征 男	平成14年 4月 1日
評 議 員	松 浦 洋 二	平成17年 8月22日
評 議 員	仁 山 功 臣	平成17年 9月 1日
評 議 員	中 島 和 雄	平成17年 6月14日
評 議 員	長 沼 叡 児	平成17年 6月28日

3 理事会及び評議員会の開催

(1) 理事会

開 催 日 等	議 決 事 項 等
平成18年 4月 1日 (書面議決)	1 常務理事の互選 2 評議員の選任について
平成18年 5月18日 (第1回理事会)	1 平成17年度事業報告 2 平成17年度収支決算
平成18年 6月 8日 (書面議決)	1 評議員の選任について
平成18年 7月31日 (書面議決)	1 評議員の選任について
平成18年10月27日 (書面議決)	1 評議員の選任について
平成19年 1月22日 (書面議決)	1 評議員の選任について
平成19年 3月 1日 (書面議決)	1 平成18年度補正収支予算
平成19年 3月20日 (第2回理事会)	1 平成19年度事業計画 2 平成19年度収支予算 3 評議員の選任について

(2) 評議員会

開 催 日 等	議 決 事 項 等
平成18年 4月 1日 (書面議決)	1 理事の選任について
平成18年 5月18日 (第1回評議員会)	1 平成17年度事業報告 2 平成17年度収支決算
平成18年 8月21日 (書面議決)	1 理事及び監事の選任について
平成18年 9月 5日 (書面議決)	1 理事の選任について
平成18年11月14日 (書面議決)	1 監事の選任について
平成19年 3月 1日 (書面議決)	1 平成18年度補正収支予算
平成19年 3月20日 (第2回評議員会)	1 平成19年度事業計画 2 平成19年度収支予算 3 理事及び監事の選任について

4 職員の状況

平成19年3月31日現在の職員の状況は、次のとおりである。

区 分	部 長	次 課 主 長 長 幹	主 主 任 査	主 事	嘱 託	合 計
企 画 総 務 部		2	1	3		6
コンベンション振興部	1	4	1	1		7
観 光 振 興 部	1	5	1	7		14
合 計	2	11	3	11		27

5 事業の実施状況等

事業の実施状況

《公益事業》

【コンベンション振興事業】

〔誘致・支援事業〕

広島でのコンベンション開催及びインセンティブ旅行等の誘致を図るため、主催者に対し、広島のPRや各種の誘致・支援事業を展開した。

○平成18年度コンベンション開催状況

区 分	国際会議	国内会議	その他	合 計
コンベンション件数	27件	237件	66件	330件
延 べ 人 数	59,613人	189,457人	113,009人	362,079人

(1) コンベンション開催準備資金の貸付（コンベンション開催準備資金貸付事業特別会計）

コンベンション主催者に対し、開催に必要な準備資金の貸付を行った。

- ・大会名 ICCM2007 International Conference on Computational Methods
(参加予定者数300人)

金 額 100万円

貸付期間 平成18年5月30日～平成19年5月2日

- ・大会名 アマゾン・インディオ文化展
(参加予定者数3,000人)

金 額 50万円

貸付期間 平成18年7月20日～平成19年6月29日

(2) コンベンション開催資金の助成

コンベンション主催者に対し、開催経費の一部を助成した。

- ・大会名 第6回国際老年精神神経薬理学会大会

金 額 誘致助成金：200万円 会場費助成金：100万円

開催期間 平成18年10月4日～6日

参加者数 国内339人、海外153人、参加国数16か国

- ・大会名 国際会議「正当で持続可能な平和を築く」

金 額 誘致助成金：84万円 会場費助成金：16万9千円

開催期間 平成18年8月31日～9月3日

参加者数 国内280人、海外50人、参加国数7か国

- ・大会名 SAINT2007
- 金額 誘致助成金：110万5千円 会場費助成金：92万5千円
- 開催期間 平成19年1月15日～19日
- 参加者数 国内161人、海外67人、参加国数15か国

(3) 個別誘致セールスの実施

国内外のコンベンション主催者・関係者等に対し、広島でのコンベンション開催を働きかけた。

ア 大都市圏での誘致活動

東京、大阪に本部を置く団体、学会本部等を中心に、誘致活動を展開した。

イ 地元での誘致活動

広島大学、広島市立大学、広島修道大学等、小学校、中学校、高等学校、各種団体支部等を中心に、学会等の誘致活動を展開した。

ウ 海外でのコンベンション・インセンティブ旅行等の誘致活動

海外で直接セールスをする必要がある国際会議の主催者及びインセンティブ実施企業に対し、誘致活動を展開した。

- ・ 韓国個別誘致セールスの実施

JNTOが主催するインセンティブ・マートに参加し、企業の担当者と商談するとともに、インセンティブ企業、訪日教育旅行に関連する旅行会社、青少年団体、国際会議主催者に対し個別セールスを行った。

- ・ 台湾個別誘致セールスの実施

インセンティブ旅行を取り扱う旅行会社、訪日教育旅行を行う団体に対し、個別セールスを行った

- ・ 中国個別誘致セールスの実施

JNTOが主催するインセンティブツアー振興セミナーに参加し、インセンティブを扱う旅行会社と商談するとともにインセンティブに関連した企業、団体に対し、個別セールスを行った。

(4) 海外コンベンショントレードショーへの出展・参加

国際会議及びインセンティブ旅行誘致の一環として、アジア最大のIT&CMA（インセンティブトラベル&コンベンションミーティング・アジア）のJNTO（国際観光振興機構）ブースに広島観光コンベンションビューローとして出展し、併せて実施される商談会に職員を派遣し、広島のPR及び誘致セールスを実施した。

開催期間 平成18年10月10日～12日

開催場所 パタヤ（タイ王国）パタヤ・エキビジョン・コンベンション・ホール

参加者数 出展団体 30の国と地域 270団体

国際会議主催者等 40か国318人

現地商談会 訪日インセンティブ旅行促進セミナー及び商談会（JNTO主催）

広島におけるインセンティブの魅力セミナーでプレゼンテーションし、その後、個別商談を行った。（セミナー参加者：89団体・企

業、個別商談：13団体・企業)
現地訪問セールス JTBバンコク支店、(財)ひろしま産業振興機構バンコクサ
ポーター

(5) 地元誘致説明会の開催

コンベンション開催の決定権を有する地元の関係者を招待し、賛助会員とともに広島
島のコンベンション事情を説明し、広島でのコンベンション開催を働きかけた。

開催日 平成18年11月29日
会場 ひろしま美術館、リーガロイヤルホテル広島
参加者数 コンベンション主催者等招待者 146人
賛助会員等受入側 117人 計 263人

(6) 誘致説明会の開催

コンベンション開催の決定権を有する首都圏の関係者などを招待し、広島の観光・
コンベンション事情を説明した。

(首都圏誘致説明会)

開催日 平成18年12月6日
会場 赤坂プリンスホテル「ロイヤルホール」
主催 中国・四国地区コンベンション推進協議会
参加者数 コンベンション主催者等招待者 54団体 102人
各ビューロー職員及び会員 9団体 78人 計 180人

(7) キーパーソンの視察受入

広島でのコンベンション開催の意向を有する関係者等の視察受け入れを行い、コン
ベンション施設、観光資源及び受入態勢等広島の魅力を紹介し、コンベンション開催
及びインセンティブ旅行等を働きかけた。(計16件)

主な大会等

- ・ ICCM (インターナショナル・コンGRESS・コンピューテーショナル・メソッド)
- ・ 国際平和会議
- ・ 日本集団精神療法学会
- ・ ICCCE2007 (コンピューターの教育利用に関する国際会議)

(8) 第16回国際ミーティングエキスポ(IME2006)への出展・参加

日本コンGRESS・コンベンション・ビューローと各都市ビューロー等との共催で実
施するコンベンショントレードショーに出展・参加し、広島のPR及び誘致活動を行
った。

開催日 平成18年9月22日、23日
会場 東京ビッグサイト
出展者数 60団体・企業(107小間)
入場者数 2,107人

[広島ブースの概要]

出展規模 2小間 (6.0m×2.5m)
来場者数 190人 (コンベンション主催者)

(9) 国際コンベンション振興事業負担金

独立行政法人国際観光振興機構が実施するコンベンション振興施策 (①国際コンベンション誘致の活性化、②国際コンベンション開催基盤の整備と人材育成、③国際コンベンションに係わる外国人旅行業者の受け入れ体制の整備等) を活用するため、事業負担金を拠出した。

(10) 歓迎用看板の設置

コンベンション参加者に対して歓迎の意を表するため、歓迎用看板を設置した。

設置場所 JR広島駅、JR西条駅、広島空港
設置件数 53件

(11) 文化観光施設割引制度の実施

広島文化観光施設を紹介し、料金面での便宜を図るため、文化観光施設割引券を作成し、コンベンション参加者に配付した。

対象施設 37施設
広島平和記念資料館、広島城、名勝縮景園、ひろしま美術館、広島県立美術館、頼山陽史跡資料館、広島市健康科学館、広島市江波山気象館、広島市森林公園昆虫館、広島市現代美術館、広島市郷土資料館、半べえ庭園、定期観光バス、瀬戸内海クルーズ、ひろしま世界遺産航路・川の遊覧船、マツダミュージアム、広島市安佐動物公園、広島市交通科学館、ガラスの里、広島市植物公園、宮島水族館、宮島歴史民俗資料館、宮島ロープウェイ、呉市立美術館、呉市入船山記念館、呉市海事歴史科学館 (大和ミュージアム)、広島県立歴史博物館、ふくやま美術館、日本はきもの博物館・日本郷土玩具博物館、三景園、おのみち文学の館、おのみち映画資料館、千光寺山ロープウェイ、向島洋らんセンター、耕三寺博物館、平山郁夫美術館、奥田元宋・小由女美術館
作成部数 50,000部

(12) 記念品等の作製

誘致活動等に活用するためオリジナル記念品等を作製するとともに、広島で開催されたコンベンション主催者に対し、関連施設・企業の紹介、関係機関との連絡調整、観光パンフレットの提供等各種の支援を行った。

絵はがきセット 150,000部
コングレスバッグ 30,000部
化粧筆セット 50個

[広報・宣伝事業]

(1) 機関紙等の発行

コンベンションの開催やアフターコンベンション情報、観光情報及びビューローの活動状況等を掲載した機関紙等を発行した。

ア 機関紙「ひろしま観光コンベンション」の発行

第63号 7月発行 (7, 200部)

第64号 10月発行 (7, 200部)

第65号 1月発行 (7, 200部)

第66号 4月発行 (7, 200部)

イ 会報「Monthly News」の発行

毎月 530部

(2) 各種パンフレットの作成

誘致セールスに活用するため作成しているパンフレット等の改訂を行った。

ア 「コンベンション施設ガイド」

作成部数 1, 200部

活用内容 個別セールス用

イ 「賛助会員紹介誌」

作成部数 1, 200部

活用内容 個別セールス用

[調査・企画事業]

(1) 顧客管理システムの運用

誘致活動を効率的に展開するため、コンベンション調査、セールス活動等により収集した顧客情報、会議開催情報等を整理し、データベース化を行った。

(2) 職員派遣研修事業の実施

コンベンションに関する知識修得のため研修会に派遣することとしていたが、希望する内容の研修がなかったため派遣しなかった。

(3) 経済波及効果調査の実施

コンベンション開催による経済波及効果を算出するため、コンベンション主催者及び参加者にアンケート調査を行った。

参加者1人当たりの支出額（主催者・参加者を含む）

支出額 3万5,359円 波及効果額 5万7,696円

平成18年度の経済波及効果額（延べ参加者数36万人）

区分	総支出額	波及効果額	経済波及倍率
主催者及び参加者	127億2,924万円	207億7,056万円	1.63倍

（経済波及倍率は平成7年度広島市産業連関表による）

【情報収集・提供事業】

(1) コンベンション調査の実施

効率的な誘致・支援活動を展開するため、首都圏を中心とするコンベンション主催団体等の調査を行うとともに、その情報を基にコンベンションカレンダーを作成し、3口以上の賛助会員に情報提供を行った。

ア コンベンション開催状況についての調査の実施

調査対象 各種団体、学会及び地元大学の教授等 3,800団体・人

回収数 375件

イ コンベンションカレンダーの作成

作成部数 700部

(2) 観光・コンベンションセミナーの開催

賛助会員等を対象に、観光及びコンベンションによる地域の活性化を視点にしたノウハウの修得・向上を図るため、広島商工会議所と共催でセミナーを開催した。

・開催日 平成19年2月7日

・会場 広島全日空ホテル

・主催 財団法人広島観光コンベンションビューロー、広島商工会議所

・演題及び講師

「まち歩き」観光のススメ

茶谷 幸治（株経営企画センター代表取締役）

・参加者数 127人

【観光事業】

【観光資源整備・開発事業】

(1) 河岸緑地でのオープンカフェの実施

市民や観光客が集い交流する場を提供するため、元安川左岸（元安橋～平和大橋）の河岸緑地を活用したオープンカフェを実施した。

開催期間 平成18年4月1日～11月5日（ただし、フラワーフェスティバル開催期間（5月3日～5日）を除く。営業日数207日）

来客数 10,936人（1日あたり53人）

実施主体 元安川河岸緑地有効活用実行委員会（事務局：観光コンベンションビューロー）

(2) オープンカフェ事業の助成

都市の賑わいを作り出し、地域の活性化を図るため、公共空間を活用して実施するオープンカフェ事業に対して助成を行うこととしていたが、申請がなかったため実施しなかった。

(3) ひろしまライトアップ事業の実施

市民や観光客が、広島の夜の街を散策しながら楽しめる魅力ある観光スポットを創り出すため、平和大通りや中央部商店街など市内中心部一帯でライトアップやイルミ

ネーションを実施した。

- ・タイトル 2006 ひろしまドリミネーション
- ・期 間 平成18年11月17日～平成19年1月3日
- ・場 所 平和大通り、アリスガーデン、中央部商店街ほか
- ・実施主体 ひろしまライトアップ事業実行委員会（事務局：観光コンベンションビューロー）
- ・内 容 平和大通りやアリスガーデンなど市内中心部で「おとぎの国」をテーマに、人物・動物のモニュメントや平和大通りの樹木などを色とりどりの光でライトアップした。また、開催期間中毎週土曜日に「メモリアル点灯式」と「ミニコンサート」を実施し、多くの観客を集めた。

(4) 湯来地区観光イベントへの参画

湯来地区の観光振興を図るため、祭り、イベントに参画した。

①第25回広島県西部神楽競演大会の実施

伝統芸能の保存伝承を目的として毎年開催している競演大会に参画した。

- ・開催日 平成18年5月14日
- ・場 所 佐伯区スポーツセンター湯来体育館
- ・実施主体 湯来町商工会青年部

②第19回湯の山温泉桜まつりの実施

桜の名所として知られる湯の山温泉桜まつりに参画した。

- ・開催日 平成18年4月8日、9日
- ・場 所 クアハウス湯の山前特設会場
- ・実施主体 湯の山温泉桜まつり実行委員会

③第16回湯来温泉ホテルまつりの実施

自然繁殖したホテルの飛翔などを楽しむホテルまつりに参画した。

- ・開催日 平成18年6月25日
- ・場 所 湯来温泉界限
- ・実施主体 湯来温泉ホテルまつり実行委員会

[観光客受入態勢整備事業]

(1) 外国人観光客受入の実施

市民の歓迎の意を表すため、来広した外国人観光団等に対し、広島観光記念品を贈呈するとともに、新たにウェルカムメッセージカードのハンゲル版を作成した。

(2) 観光ボランティアガイド活動促進事業

観光客の受入体制の充実を図るため、広島の魅力をも市民自ら案内する観光ボランティアガイド協会の活動を支援した。

(3) 優良従業員表彰及び賛助会員交流会の実施

賛助会員の企業・団体に勤務する優秀な従業員を表彰し、併せて賛助会員相互の交流を図るため、交流会を開催した。

ア 優良従業員表彰の実施

- ・受賞者 15社39人

宇品海運(株)、(株)体育社、(株)中国広告通信社、つばめ交通(株)、(株)にしき堂、日本コンベンションサービス(株)、広島駅弁当(株)、広島観光ホテルかげた、広島厚生年金会館、(株)広島全日空ホテル、広島第一交通(株)、広島電鉄(株)、広島バス(株)、(株)ホテルニューヒロデン、(株)リーガロイヤルホテル広島

イ 賛助会員交流会の開催

- ・開催日 平成19年2月7日
- ・場所 広島全日空ホテル
- ・参加者数 151人

(4) ウェルカムサポート事業の実施

韓国及び中国からの観光客受入態勢の整備を図るため、宿泊、飲食等観光関連業者などの従事者に対して、ハングル、中国語の語学と接遇の講習会を実施した。

- ・期間 平成18年9月28日～平成18年12月13日
- ・回数 各6回
- ・会場 レストハウス会議室
- ・講師 韓国語通訳・翻訳者、中国留学生
- ・受講者数 ハングル18人、中国語15人(うちハングル・中国語両方の受講者4人)

[観光宣伝・誘致活動推進事業]

(1) 来訪者誘致事業の推進

来訪者誘致の一環として、ウォーキング大会実施に向けた調査のため、他都市のウォーキング大会の状況調査及び(社)日本ウォーキング協会へのヒアリングを行った。

(2) 広域観光の推進及び観光宣伝隊への参加

広島への観光客・修学旅行の誘致を図るため、広域で連携し、モデルコース策定などを協議するとともに、広島・宮島・岩国地方観光連絡協議会等の観光宣伝隊に参加しPRを行った。

宣 伝 隊 名 称	時 期	場 所
広島県教育旅行誘致対策協議会 修学旅行宣伝隊	平成19年 1月22日～24日	岐阜県
広島・宮島・岩国地方観光連絡協 議会観光宣伝隊	平成18年 9月19日～22日 平成19年 3月 8日～10日	台北市 東京都
広島・宮島・岩国共催首都圏観光 宣伝隊	平成18年12月 4日～ 6日	東京都
広域観光モデルコース策定協議	平成18年12月～平成19年2月	中・四国 地 区
観光セールス	平成19年2月28日～3月2日	東京都

(3) 観光宣伝物作成・広告掲出

① 観光宣伝物作成

区 分	名 称	部 数 等
国内向け観光 パンフレット等	観光ポスター（B1判）	2,000部
	水の都ひろしま	205,000部
	広島市中心部ガイド	250,000部
	平和記念公園マップ	150,000部
	広島・宮島・岩国地方観光パンフレット	12,000部
	グルメ&ナイトガイドブック	65,000部
外国人向け観光 パンフレット	水の都（英語版）	50,000部
	水の都（ハングル版）	10,000部
	水の都（中国語版・簡体字）	10,000部
	水の都（中国語版・繁体字）	10,000部
	中心部ガイド（英語版）	70,000部
	中心部ガイド（中国語版・簡体字）	20,000部
	中心部ガイド（中国語版・繁体字）	20,000部
記 念 品	紅葉柄ハンカチ	600枚

② 広告掲出

旅行雑誌広告掲載による観光PR

誌 名	発 行 元	発 行 部 数
A・LOOK春夏号	山陰中央新報社	256,000部
A・LOOK秋冬号	山陰中央新報社	260,000部
ハワイ報知2007新年特集号	ハワイ報知社	10,000部
経済春秋4月号	春秋社	6,000部
るるぶFREE広島 夏号	JTBパブリッシング	130,000部
るるぶFREE広島 秋号	JTBパブリッシング	130,000部
るるぶFREE広島 冬号	JTBパブリッシング	130,000部
るるぶFREE広島 春号	JTBパブリッシング	130,000部
Get Hiroshima Map 夏号	ゲットヒロシマ	20,000部
Get Hiroshima Map 秋号	ゲットヒロシマ	14,000部
Get Hiroshima Map 冬号	ゲットヒロシマ	12,000部
旅の手帖 7月号・12月号	交通新聞社	180,000部
山陰山陽みちしるべ	近畿日本ツーリスト	250,000部
ウィークリーえひめリック	愛媛新聞	217,000部
温泉博士 6・9・10月号	マガジン倶楽部	150,000部
温泉博士 2月号	マガジン倶楽部	210,000部
Wining and Dining	ことば工房	17,000部
山陰中央新報（11/11）	山陰中央新報社	180,000部
タウン情報山口 12月号	ザ・メディアジョン	43,000部

(4) 親善交流

広島への誘客を図るため、ゆかりの深い都市と親善交流を行い観光PRをした。

名 称	時 期	場 所
浜田市親善訪問	平成18年8月 5日	浜 田 市
第26回沖縄親善訪問	平成18年8月18日～21日	沖 縄 市
第28回北広島市親善訪問	平成19年2月 2日～ 4日	北 広 島 市
第42回ホノルル姉妹都市親善訪問	平成19年3月 8日～13日	ホノルル市

(5) 選彰事業

ア 2006 広島観光親善大使の選考

- ・募集期間 平成18年5月1日～5月31日
- ・募集方法 広島市の広報紙「市民と市政」などでの広報
- ・選考審査会 一次審査 平成18年6月 7日
最終審査 平成18年6月15日
- ・選考結果 3人を選出した。

イ 観光関連事業への参加

- ・派遣件数 59件
- ・派遣日数 76日

(6) ホームページの運営事業

ホームページ「ひろしまナビゲーター」をリアルタイムにフォローアップし、最新で魅力的な観光・コンベンション情報を国内外に発信した。

- ・改良内容 「平和記念公園周辺ガイドマップ」、「広島市中心部ガイドマップ」日本語版、英語版、ハングル版及び「広島まち歩きマップ」日本語版、英語版、ハングル版、中国・繁体字版、中国・簡体字版のダウンロードコンテンツを追加。
- ・言 語 日本語版（PC版、携帯サイト）、英語版、中国語・簡体字版、中国語・繁体字版、ハングル版
- ・アドレス <http://www.hiroshima-navi.or.jp>
- ・アクセス件数 859,099件

(7) フィルム・コミッション事業の運営

広島発の映像情報を発信することにより、広島のイメージアップ及び来広観光客の増加を図るため、広島での映画・テレビドラマ等のロケ撮影の誘致・支援を行った。

ア 受入実績（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

区 分	相 談 件 数	撮 影 件 数
映画	18件	11件
テレビ番組	54件	40件
テレビCM	14件	1件
その他（雑誌、写真集等）	29件	22件
計	115件	74件

イ BIFCOM（釜山国際フィルムコミッション見本市）2006への参加（ブース出展）

- ・期 間 平成18年10月15日～18日

- ・場 所 釜山市（韓国） グランドホテル
- ウ 広島フィルム・コミッションリーフレット作成
 - ・日本語版 3, 000部
 - ・英語版 2, 000部
- エ 全国フィルム・コミッション連絡協議会「ブロックセミナー in 広島」の開催
 - ・開催日 平成18年11月24日、25日
 - ・場 所 平和記念公園レストハウス3階会議室、NTTクレドホールラウンジ
 - ・内 容 フィルム・コミッションシンポジウム、分科会、情報交換交流会
 - ・参加者 59人

《受託事業》

[観光施設運営等]

(1) 観光案内所、外国人観光客案内窓口の設置・運営

広島を訪れる国内外の観光客への情報提供窓口として観光案内所を設置・運営した。

ア 観光案内所（年中無休）

- ・JR広島駅（南口、新幹線口）

開所時間 9:00～17:30

- ・平和記念公園レストハウス内

開所時間 4月～9月 9:30～18:00

10月～3月 8:30～17:00

- ・外国人観光案内窓口

平和記念公園レストハウス内

イ 年間案内件数 178, 869件

(2) 観光資源維持管理

観光ライトアップ設備、観光案内板、観光サイン、JR広島駅新幹線口記念碑、広島拘置所壁画及び「灯和の径」の維持管理を行った。

(3) 来広観光客等動向調査

来広観光客から質的構成や動態をアンケート等により調査するとともに、広島市の観光情報に係る概況データを収集した。

- ・調査回数 年4回（5月、8月、10月、12月）

- ・回収数 4, 489人

《収益事業》

レストハウス売店の運営（収益事業特別会計）

市民及び観光客が休憩施設として利用する平和記念公園レストハウス売店で、土産品などを販売した。

開店時間等	年中無休
	4月～9月 9：30～18：00
	10月～3月 8：30～17：00

無償使用貸借資産

事業を実施するに当たって、広島市から無償使用貸借している資産は次のとおりである。

ア 土地及び建物

名 称	所 在 地	区分	現 在 高
広島国際会議場	中区中島町1番5号	土地 建物	駐車場 12.50㎡
			事務室 142.65㎡
広島市平和記念公園 レストハウス	中区中島町1番1号	建物	事務室等 505.85㎡

イ 物品

区 分		現在高
冷暖房機		2点
車 両	乗用車	1点
	貨物車	1点
	小 計	2点
合 計		4点

注：この表は、重要物品として、取得価額又は評価価額が100万円以上の物品を記載した。

決 算 報 告 書

前年度まで公益法人会計基準（昭和60年9月17日公益法人指導監督連絡会議決定）に準拠していたが、当年度から公益法人会計基準（平成16年10月14日公益法人等の指導監督等に関する関係省庁連絡会議申合せ）に準拠しており、当年度と前年度は直接比較できないため、貸借対照表及び正味財産増減計算書における「前年度」欄及び「増減」欄は空欄としている。

第2 決算報告書

平成18年度財団法人広島観光コンベンションビューロー決算報告書
(平成18年4月1日から平成19年3月31日まで)

1 一般会計
(1) 貸借対照表

貸借対照表
平成19年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	48,993,748		
未収金	442,748		
前払金	68,500		
流動資産合計	49,504,996		
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	968,362,200		
定期預金	9,437,800		
基本財産合計	977,800,000		
(2) 特定資産			
什器備品	400,000		
減価償却累計額	△ 10,000		
特定資産合計	390,000		
(3) その他固定資産			
什器備品	299,250		
減価償却累計額	△ 264,831		
電話加入権	446,920		
出資金	993,455		
その他固定資産合計	1,474,794		
固定資産合計	979,664,794		
資産合計	1,029,169,790		
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	28,418,644		
預り金	3,102,606		
流動負債合計	31,521,250		
2. 固定負債			
退職給付引当金	31,812,908		
固定負債合計	31,812,908		
負債合計	63,334,158		
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
広島市出資金	977,800,000		
什器備品	390,000		
指定正味財産合計	978,190,000		
(うち基本財産への充当額)	(977,800,000)		
(うち特定資産への充当額)	(390,000)		
2. 一般正味財産	△ 12,354,368		
正味財産合計	965,835,632		
負債及び正味財産合計	1,029,169,790		

(2) 正味財産増減計算書

正味財産増減計算書
平成18年4月1日から平成19年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益			
基本財産受取利息	19,108,616		
基本財産償還差益	1,489,800		
② 受取会費			
賛助会費受取会費	14,987,500		
③ 事業収益			
広告事業収益	1,020,000		
受取負担金	775,000		
④ 受取補助金等			
受取広島市補助金	288,893,143		
広島市受託収益	51,463,575		
⑤ 雑収益			
雑収益	1,422,394		
⑥ 他会計からの繰入額			
収益事業特別会計からの繰入額	1,260,000		
経常収益計	380,420,028		
(2) 経常費用			
① コンベンション振興事業費支出			
誘致・支援事業費支出	24,700,237		
広報・宣伝事業費支出	3,240,477		
調査・企画事業費支出	58,611		
情報収集・提供事業費支出	772,588		
人件費支出	48,046,493		
② 観光事業費支出			
観光資源整備・開発事業費支出	29,312,000		
受入態勢整備事業費支出	2,510,650		
宣伝・誘致活動推進事業費支出	35,393,863		
人件費支出	91,593,285		
③ 管理費支出			
会議費支出	447,848		
事務費支出	12,632,968		
人件費支出	85,106,499		
④ 受託事業費支出			
施設管理運営等受託事業費支出	51,463,575		
⑤ 他会計への繰入金支出			
コンベンション特別会計への繰入金支出	6,546		
経常費用計	385,285,640		
当期経常増減額	△ 4,865,612		
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0		
(2) 経常外費用			
① 新会計基準適用に伴う過年度修正額			
過年度退職給付費用	26,974,228		
過年度減価償却費	237,899		

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
② 什器備品除却費用			
什器備品除却費用	485,730		
経常外費用計	27,697,857		
当期経常外増減額	△ 27,697,857		
当期一般正味財産増減額	△ 32,563,469		
一般正味財産期首残高	20,209,101		
一般正味財産期末残高	△ 12,354,368		
II 指定正味財産増減の部			
① 基本財産運用益			
基本財産受取利息	19,108,616		
基本財産償還差益	1,489,800		
② 什器備品受贈益			
什器備品受贈益	400,000		
③ 一般正味財産への振替額			
一般正味財産への振替額	△ 20,598,416		
④ 什器備品減価償却費			
什器備品減価償却費	△ 10,000		
当期指定正味財産増減額	390,000		
指定正味財産期首残高	977,800,000		
指定正味財産期末残高	978,190,000		
III 正味財産期末残高	965,835,632		

(3) 財務諸表に対する注記

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
有価証券は取得価格による原価法を採用している。
- (2) 固定資産の減価償却の方法
什器備品……定額法によっている。
- (3) 退職給付引当金の計上基準
退職給付引当金……職員の退職給付に備えるため、期末退職給与の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。
- (4) リース取引の処理方法
通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。
- (5) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式によっている。
- (6) 退職給付引当金について
退職給与引当金については前期まで計上していなかったが、公益法人会計基準の改正により、当期から、退職給付会計を導入し、退職給付引当金を計上している。この変更により、退職給付費用のうち、過年度負担額 26,974,228 円については経常外費用として、当年度負担額 4,838,680 円については経常費用として処理している。この結果、一般正味財産増減の部の当期経常増減額は、4,838,680 円、当期経常外増減額は 26,974,228 円それぞれ減少している。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	969,322,400	370,000,000	370,960,200	968,362,200
定期預金	8,477,600	9,437,800	8,477,600	9,437,800
小 計	977,800,000	379,437,800	379,437,800	977,800,000
特定資産				
什器備品	—	400,000	10,000	390,000
小 計	—	400,000	10,000	390,000
合 計	977,800,000	379,837,800	379,447,800	978,190,000

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
投資有価証券	968,362,200	(968,362,200)	(ー)	(ー)
定期預金	9,437,800	(9,437,800)	(ー)	(ー)
小 計	977,800,000	(977,800,000)	(ー)	(ー)
特定資産				
什器備品	390,000	(390,000)	(ー)	(ー)
小 計	390,000	(390,000)	(ー)	(ー)
合 計	978,190,000	(978,190,000)	(ー)	(ー)

4. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	帳簿価額	時 価	評価損益
国債	145,427,450	146,578,850	1,151,400
政府保証債	353,990,750	351,545,890	△2,444,860
地方債	468,944,000	466,553,000	△2,391,000
合 計	968,362,200	964,677,740	△3,684,460

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末 残高	当期 増加額	当期 減少額	当期末 残高	貸借対照表上 の記載区分
補助金						
広島市補助金	広島市	0	288,893,143	288,893,143	0	
合 計		0	288,893,143	288,893,143	0	

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息	19,108,616
基本財産償還差益	1,489,800
合 計	20,598,416

(4) 収支計算書

収 支 計 算 書

平成18年4月1日から平成19年3月31日まで

(単位：円)

科 目	予算額(A)	決算額(B)	差異(A)-(B)	備 考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
(1) 基本財産運用収入	20,419,000	20,598,416	△ 179,416	
① 基本財産利息収入	18,930,000	19,108,616	△ 178,616	
② 基本財産償還差益収入	1,489,000	1,489,800	△ 800	
(2) 会費収入				
① 賛助会費収入	16,560,000	14,987,500	1,572,500	
(3) 事業収入	1,786,000	1,795,000	△ 9,000	
① 広告収入	858,000	1,020,000	△ 162,000	
② 負担金収入	928,000	775,000	153,000	
(4) 補助金収入				
① 広島市補助金収入	292,654,000	288,893,143	3,760,857	人件費補助金等の減
(5) 受託事業収入				
① 広島市受託事業収入	51,939,000	51,463,575	475,425	
(6) 雑収入				
① 雑収入	1,138,000	1,422,394	△ 284,394	
(7) 他会計からの繰入金収入				
① 収益事業特別会計からの繰入金収入	4,021,000	1,260,000	2,761,000	
事業活動収入計	388,517,000	380,420,028	8,096,972	
2. 事業活動支出				
(1) コンベンション振興事業費支出	78,163,000	76,818,406	1,344,594	
① 誘致・支援事業費支出	25,022,000	24,700,237	321,763	
② 広報・宣伝事業費支出	3,561,000	3,240,477	320,523	
③ 調査・企画事業費支出	216,000	58,611	157,389	
④ 情報収集・提供事業費支出	987,000	772,588	214,412	
⑤ 人件費支出	48,377,000	48,046,493	330,507	
(2) 観光事業費支出	163,860,000	158,809,798	5,050,202	
① 観光資源整備・開発事業費支出	29,732,000	29,312,000	420,000	
② 受入態勢整備事業費支出	2,553,000	2,510,650	42,350	
③ 宣伝・誘致活動推進事業費支出	39,643,000	35,393,863	4,249,137	観光宣伝物作成等の執行残
④ 人件費支出	91,932,000	91,593,285	338,715	
(3) 管理費支出	94,529,000	93,321,703	1,207,297	
① 会議費支出	605,000	447,848	157,152	
② 事務費支出	13,512,000	12,606,036	905,964	
③ 人件費支出	80,412,000	80,267,819	144,181	
(4) 受託事業費支出				
① 施設管理運営等受託事業費支出	51,939,000	51,463,575	475,425	
(5) 他会計への繰入金支出				
① コンベンション開催準備資金貸付事業特別会計への繰入金支出	26,000	6,546	19,454	
事業活動支出計	388,517,000	380,420,028	8,096,972	
事業活動収支差額	0	0	0	
II 予備費支出	500,000	0	500,000	
当期収支差額	△ 500,000	0	△ 500,000	
前期繰越収支差額	17,483,000	17,983,746	△ 500,746	
次期繰越収支差額	16,983,000	17,983,746	△ 1,000,746	

(5) 収支計算書明細表

I 収入の部

(単位：円)

勘定科目			予算額			決算額	比較増減	説明
大科目	中科目	小科目	当初予算	補正予算額	計			
(事業活動収入) 基本財産 運用収入			20,419,000		20,419,000	20,598,416	△ 179,416	
	基本財産 利息収入		18,930,000		18,930,000	19,108,616	△ 178,616	
		基本財産 利息収入	18,930,000		18,930,000	19,108,616	△ 178,616	
	基本財産 償還差益収入		1,489,000		1,489,000	1,489,800	△ 800	
		基本財産 償還差益収入	1,489,000		1,489,000	1,489,800	△ 800	
会費収入			16,560,000		16,560,000	14,987,500	1,572,500	416企業・団体, 1個人
	賛助会費収入		16,560,000		16,560,000	14,987,500	1,572,500	
		賛助会費収入	16,560,000		16,560,000	14,987,500	1,572,500	
事業収入			1,786,000		1,786,000	1,795,000	△ 9,000	
	広告収入		858,000		858,000	1,020,000	△ 162,000	機関紙等広告 収入 1,020,000
		広告収入	858,000		858,000	1,020,000	△ 162,000	
	負担金収入		928,000		928,000	775,000	153,000	地元誘致説明会 参加者負担金 775,000
		負担金収入	928,000		928,000	775,000	153,000	
補助金収入			292,654,000		292,654,000	288,893,143	3,760,857	
	広島市 補助金収入		292,654,000		292,654,000	288,893,143	3,760,857	
		広島市 補助金収入	292,654,000		292,654,000	288,893,143	3,760,857	
受託事業収入			51,939,000		51,939,000	51,463,575	475,425	
	広島市 受託事業収入		51,939,000		51,939,000	51,463,575	475,425	
		広島市 受託事業収入	51,939,000		51,939,000	51,463,575	475,425	
雑収入			1,138,000		1,138,000	1,422,394	△ 284,394	
	雑収入		1,138,000		1,138,000	1,422,394	△ 284,394	
		雑収入	1,138,000		1,138,000	1,422,394	△ 284,394	

(単位：円)

勘定科目			予算額			決算額	比較増減額	説明
大科目	中科目	小科目	当初予算	補正予算額	計			
他会計からの繰入金収入			4,021,000		4,021,000	1,260,000	2,761,000	収益事業特別会計からの繰入金
	収益事業特別会計からの繰入金収入		4,021,000		4,021,000	1,260,000	2,761,000	
		収益事業特別会計からの繰入金収入	4,021,000		4,021,000	1,260,000	2,761,000	
収入合計			388,517,000		388,517,000	380,420,028	8,096,972	

II 支出の部

(単位:円)

勘定科目			予算額				決算額	不用額	説明
大科目	中科目	小科目	当初予算額	補正予算額	流用増減額	計			
(事業活動支出) コンベンション 振興事業費支出			79,187,000	△ 1,024,000	0	78,163,000	76,818,406	1,344,594	
	誘致・支援 事業費支出		26,248,000	△ 1,226,000	0	25,022,000	24,700,237	321,763	コンベンション開催資金 助成 6,039,000 個別誘致セールス 5,107,510 海外コンベンション・トレ ドショーへの出展参加 230,619 地元誘致説明会の 開催 2,654,503 誘致説明会の開催 490,250 視察受入 200,265 国際ミテイング・エキスポ への出展・参加 1,369,420 JNTO負担金 3,800,000 歓迎用看板の設置 1,121,820 文化観光施設割引 制度の実施 655,950 記念品等の作成 3,030,900
		報償費	136,000		△ 69,000	67,000	66,666	334	
		普通旅費	4,064,000	△ 680,000	△ 162,000	3,222,000	3,213,692	8,308	
		消耗品費等	2,951,000		1,474,000	4,425,000	4,399,141	25,859	
		食糧費	2,797,000	△ 162,000	△ 935,000	1,700,000	1,642,178	57,822	
		通信運搬費	570,000		268,000	838,000	834,232	3,768	
		手数料等	750,000		△ 475,000	275,000	267,353	7,647	
		委託料	1,674,000		446,000	2,120,000	2,027,511	92,489	
		使用料及び 賃借料	1,952,000		△ 1,173,000	779,000	665,964	113,036	
		負担金、補助 及び交付金	10,818,000	△ 384,000	618,000	11,052,000	11,041,899	10,101	
		公課費	0		8,000	8,000	7,001	999	
		賃金	536,000			536,000	534,600	1,400	
	広報・宣伝 事業費支出		4,161,000	△ 600,000	0	3,561,000	3,240,477	320,523	機関紙の発行 1,987,103 会報の発行 258,454 各種パンフレットの 作成 994,920
		消耗品費等	801,000	△ 600,000		201,000	197,797	3,203	
		通信運搬費	1,440,000		△ 5,000	1,435,000	1,217,780	217,220	
		委託料	1,920,000		5,000	1,925,000	1,824,900	100,100	
	調査・企画 事業費支出		216,000			216,000	58,611	157,389	顧客管理システムの 運用 31,500 職員研修派遣事業 の実施 0 経済波及効果調査 の実施 27,111
		普通旅費	97,000			97,000	0	97,000	
		消耗品費等	77,000			77,000	58,611	18,389	
		手数料等	40,000			40,000	0	40,000	
		負担金、補助 及び交付金	2,000			2,000	0	2,000	
	情報収集・提供 事業費支出		987,000		0	987,000	772,588	214,412	コンベンション調査 259,840 コンベンションカレンダー作 成 66,150 観光コンベンション・セミナー の開催 446,598
		報償費	223,000			223,000	222,222	778	
		普通旅費	55,000		△ 49,000	6,000	0	6,000	

(単位:円)

勘定科目			予算額				決算額	不用額	説明
大科目	中科目	小科目	当初予算額	補正予算額	流用増減額	計			
		消耗品費等	196,000		62,000	258,000	191,138	66,862	
		食糧費	7,000			7,000	0	7,000	
		通信運搬費	356,000		△ 62,000	294,000	164,840	129,160	
		使用料及び賃借料	150,000		49,000	199,000	194,388	4,612	
	人件費支出		47,575,000	802,000		48,377,000	48,046,493	330,507	コンベンション振興部職員人件費
		負担金、補助及び交付金	3,204,000	207,000		3,411,000	3,330,872	80,128	
		給料手当等	39,140,000	583,000		39,723,000	39,487,509	235,491	
		福利厚生費	5,231,000	12,000		5,243,000	5,228,112	14,888	
観光事業費支出			164,964,000	△ 1,104,000	0	163,860,000	158,809,798	5,050,202	
	観光資源整備・開発事業費支出		29,732,000			29,732,000	29,312,000	420,000	オープンカフェの実施 919,000 ひろしまライトアップ事業負担金 27,805,000
		負担金、補助及び交付金	29,732,000			29,732,000	29,312,000	420,000	湯来地区観光イベント 588,000
	受入態勢整備事業費支出		2,553,000		0	2,553,000	2,510,650	42,350	外国人観光客受入の実施 1,090,650
		報償費	180,000		△ 23,000	157,000	144,000	13,000	観光ボランティア活動促進事業 734,500
		消耗品費等	1,314,000		50,000	1,364,000	1,360,779	3,221	優良従業員表彰の実施 443,526
		食糧費	205,000		△ 70,000	135,000	114,259	20,741	カヌー大会事業 241,974
		通信運搬費	189,000		2,000	191,000	189,185	1,815	
		保険料	55,000		2,000	57,000	56,460	540	
		委託料	610,000		39,000	649,000	645,967	3,033	
	宣伝・誘致活動推進事業費支出		39,643,000		0	39,643,000	35,393,863	4,249,137	来訪者誘致事業 427,389 広域観光の推進及び観光宣伝隊への参加 897,762
		報償費	1,515,000		△ 134,000	1,381,000	1,259,245	121,755	観光宣伝物作成・広告掲出 20,279,570
		普通旅費	3,710,000		△ 85,000	3,625,000	3,053,607	571,393	
		消耗品費等	13,857,000		35,000	13,892,000	13,888,816	3,184	親善交流 2,614,137 選影事業 3,079,479
		食糧費	470,000		△ 36,000	434,000	345,457	88,543	観光ホームページの運営事業 6,339,138
		通信運搬費	826,000		151,000	977,000	691,997	285,003	フィルム・コミッション事業 1,756,388
		手数料等	3,012,000		921,000	3,933,000	3,912,600	20,400	
		保険料	123,000		1,000	124,000	123,360	640	

勘定科目			予算額				決算額	不用額	説明
大科目	中科目	小科目	当初予算額	補正予算額	流用増減額	計			
		委託料	8,377,000		△ 61,000	8,316,000	5,613,535	2,702,465	
		使用料及び賃借料	3,825,000		△ 959,000	2,866,000	2,666,238	199,762	
		負担金、補助及び交付金	3,686,000		156,000	3,842,000	3,828,358	13,642	
		公課費	0		11,000	11,000	10,650	350	
		賃金	242,000			242,000	0	242,000	
	人件費支出		93,036,000	△ 1,104,000		91,932,000	91,593,285	338,715	観光振興部職員人件費
		給料手当等	82,156,000	△ 325,000		81,831,000	81,493,974	337,026	
		福利厚生費	10,880,000	△ 779,000		10,101,000	10,099,311	1,689	
管理費支出			92,401,000	2,128,000	0	94,529,000	93,321,703	1,207,297	
	会議費支出		605,000		0	605,000	447,848	157,152	理事会・監事会・評議員会の開催
		報償費	270,000		△ 7,000	263,000	165,000	98,000	
		消耗品費等	23,000		4,000	27,000	26,590	410	
		食糧費	49,000		3,000	52,000	51,352	648	
		通信運搬費	73,000			73,000	72,000	1,000	
		使用料及び賃借料	190,000			190,000	132,906	57,094	
	事務費支出		13,512,000		0	13,512,000	12,606,036	905,964	
		普通旅費	460,000		△ 44,000	416,000	322,710	93,290	
		交際費	30,000			30,000	0	30,000	
		消耗品費等	2,845,000		14,000	2,859,000	2,785,813	73,187	
		燃料費	138,000		44,000	182,000	181,118	882	
		食糧費	48,000			48,000	47,985	15	
		修繕料	117,000			117,000	103,381	13,619	
		通信運搬費	960,000		△ 283,000	677,000	568,527	108,473	
		手数料等	159,000			159,000	103,332	55,668	
		保険料	57,000			57,000	50,280	6,720	
		委託料	175,000		698,000	873,000	866,462	6,538	

勘定科目			予算額				決算額	不用額	説明
大科目	中科目	小科目	当初予算額	補正予算額	流用増減額	計			
		使用料及び借料	2,442,000		△ 275,088	2,166,912	2,102,907	64,005	
		負担金、補助及び交付金	3,569,000		△ 238,000	3,331,000	2,950,699	380,301	
		公課費	89,000		9,000	98,000	97,900	100	
		賃金	2,423,000			2,423,000	2,349,834	73,166	
		雑損失	0		75,088	75,088	75,088	0	
	人件費支出		78,284,000	2,128,000		80,412,000	80,267,819	144,181	企画総務部職員人件費
		給料手当等	68,886,000	2,089,000		70,975,000	70,855,944	119,056	
		福利厚生費	9,398,000	39,000		9,437,000	9,411,875	25,125	
受託事業費支出			51,939,000		0	51,939,000	51,463,575	475,425	
	施設管理運営等受託事業費支出		51,939,000		0	51,939,000	51,463,575	475,425	観光案内所運営業務 39,880,806
		普通旅費	49,000			49,000	48,020	980	観光資源維持管理 9,862,953
		消耗品費等	843,000		△ 21,000	822,000	819,742	2,258	観光資源維持管理(灯和の径) 1,044,046
		光熱水費	1,475,000		46,000	1,521,000	1,475,170	45,830	来広観光客等動向調査及び観光概況データ更新業務 675,770
		燃料費	90,000		29,000	119,000	118,118	882	
		食糧費	13,000			13,000	13,000	0	
		修繕料	883,000		△ 158,000	725,000	723,991	1,009	
		通信運搬費	1,500,000		△ 218,000	1,282,000	1,281,008	992	
		手数料等	148,000		7,000	155,000	152,460	2,540	
		保険料	75,000		△ 13,000	62,000	60,760	1,240	
		委託料	18,363,000		△ 2,006,000	16,357,000	16,299,514	57,486	
		使用料及び借料	1,016,000		△ 326,000	690,000	689,306	694	
		負担金、補助及び交付金	55,000		△ 52,000	3,000	3,000	0	
		公課費	2,539,000		△ 818,000	1,721,000	1,372,500	348,500	
		賃金	1,340,000		366,000	1,706,000	1,694,843	11,157	
		給料手当等	20,564,000		2,773,000	23,337,000	23,336,027	973	
		福利厚生費	2,986,000		391,000	3,377,000	3,376,116	884	

(単位：円)

勘定科目			予算額				決算額	不用額	説明
大科目	中科目	小科目	当初予算額	補正予算額	流用増減額	計			
他会計への繰入金支出			26,000			26,000	6,546	19,454	
	コンベンション開催準備資金貸付事業特別会計への繰入金支出		26,000			26,000	6,546	19,454	
		コンベンション開催準備資金貸付事業特別会計への繰入金支出	26,000			26,000	6,546	19,454	
予備費支出			500,000			500,000	-	500,000	
	予備費支出		500,000			500,000	-	500,000	
		予備費支出	500,000			500,000	-	500,000	
支出合計			389,017,000	0	0	389,017,000	380,420,028	8,596,972	

(6) 収支計算書に対する注記

収 支 計 算 書 に 対 す る 注 記

1 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、仮払金、未収金、前払金、未払金及び預り金を含めている。なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	70,787,687	48,993,748
仮払金	542,189	0
未収金	464,065	442,748
前払金	314,000	68,500
合 計	72,107,941	49,504,996
未払金	51,315,021	28,418,644
預り金	2,809,174	3,102,606
合 計	54,124,195	31,521,250
次期繰越収支差額	17,983,746	17,983,746

2 コンベンション開催準備資金貸付事業特別会計

(1) 貸借対照表

貸借対照表

平成19年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
貸付金	2,500,000		
流動資産合計	2,500,000		
II 負債の部			
1. 流動負債			
借入金	2,500,000		
流動負債合計	2,500,000		
III 正味財産の部			
1. 一般正味財産	0		
正味財産合計	0		
負債及び正味財産合計	2,500,000		

(2) 正味財産増減計算書

正味財産増減計算書
平成18年4月1日から平成19年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 貸付金返還収益			
コンベンション開催準備資金貸付金返還収益	1,500,000		
② 雑収益			
雑収益	4		
③ 他会計からの繰入額			
一般会計からの繰入額	6,546		
④ 借入金収入			
コンベンション開催準備資金借入金収入	4,000,000		
一時借入金収入	2,500,000		
経常収益計	8,006,550		
(2) 経常費用			
① 貸付金支出			
コンベンション開催準備資金貸付金支出	1,500,000		
② 事業費支出			
貸付事業費支出	6,550		
③ 借入金返済支出			
コンベンション開催準備資金借入金返済支出	4,000,000		
一時借入金返済支出	2,500,000		
経常費用計	8,006,550		
当期経常増減額	0		
II 正味財産期末残高	0		

(3) 収支計算書

収 支 計 算 書
平成18年4月1日から平成19年3月31日まで

(単位：円)

科 目	予算額(A)	決算額(B)	差異(A)-(B)	備 考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
(1) 貸付金返還収入				
① コンベンション開催準備 資金貸付金返還収入	3,000,000	1,500,000	1,500,000	
(2) 他会計からの繰入金収入				
① 一般会計からの繰入金収入	26,000	6,546	19,454	
(3) 雑収入				
① 雑収入	0	4	△ 4	
事業活動収入計	3,026,000	1,506,550	1,519,450	
2. 事業活動支出				
(1) 貸付金支出				
① コンベンション開催準備 資金貸付金支出	11,000,000	1,500,000	9,500,000	新規貸付の減
(2) 事業費支出				
① 貸付事業費支出	26,000	6,550	19,450	
事業活動支出計	11,026,000	1,506,550	9,519,450	
事業活動収支差額	△ 8,000,000	0	△ 8,000,000	
II 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
(1) 借入金収入	25,000,000	6,500,000	18,500,000	
① コンベンション開催準備 資金借入金収入	14,000,000	4,000,000	10,000,000	広島市からの借入金 の減
② 一時借入金収入	11,000,000	2,500,000	8,500,000	金融機関からの借入金 の減
財務活動収入計	25,000,000	6,500,000	18,500,000	
2. 財務活動支出				
(1) 借入金返済支出	17,000,000	6,500,000	10,500,000	
① コンベンション開催準備 資金借入金返済支出	14,000,000	4,000,000	10,000,000	広島市からの借入金 返済の減
② 一時借入金返済支出	3,000,000	2,500,000	500,000	
財務活動支出計	17,000,000	6,500,000	10,500,000	
財務活動収支差額	8,000,000	0	8,000,000	
当期収支差額	0	0	0	
前期繰越収支差額	0	0	0	
次期繰越収支差額	0	0	0	

(4) 収支計算書明細表

I 収入の部

(単位：円)

勘 定 科 目			予 算 額			決算額	比較増減額	説 明
大 科 目	中 科 目	小 科 目	当初予算額	補正予算額	計			
(事業活動収入)								コンベンション主催者からの返還金
貸付金返還収入			3,000,000		3,000,000	1,500,000	1,500,000	
	コンベンション開催準備資金貸付金返還収入		3,000,000		3,000,000	1,500,000	1,500,000	
		コンベンション開催準備資金貸付金返還収入	3,000,000		3,000,000	1,500,000	1,500,000	
他会計からの繰入金収入			26,000		26,000	6,546	19,454	
	一般会計からの繰入金収入		26,000		26,000	6,546	19,454	
		一般会計からの繰入金収入	26,000		26,000	6,546	19,454	
雑収入			0		0	4	△4	預金利息
	雑収入		0		0	4	△4	
		雑収入	0		0	4	△4	
(財務活動収入)								
借入金収入			25,000,000		25,000,000	6,500,000	18,500,000	
	コンベンション開催準備資金借入金収入		14,000,000		14,000,000	4,000,000	10,000,000	広島市からの借入
		コンベンション開催準備資金借入金収入	14,000,000		14,000,000	4,000,000	10,000,000	
	一時借入金収入		11,000,000		11,000,000	2,500,000	8,500,000	金融機関からの借入
		一時借入金収入	11,000,000		11,000,000	2,500,000	8,500,000	
収 入 合 計			28,026,000		28,026,000	8,006,550	20,019,450	

II 支出の部

(単位：円)

勘 定 科 目			予 算 額				決算額	不用額	説 明
大 科 目	中 科 目	小 科 目	当初予算額	補正予算額	流用増減額	計			
(事業活動支出)									コンベンション主催者への貸付
貸付金支出			11,000,000			11,000,000	1,500,000	9,500,000	
	コンベンション開催準備資金貸付金支出		11,000,000			11,000,000	1,500,000	9,500,000	
		コンベンション開催準備資金貸付金支出	11,000,000			11,000,000	1,500,000	9,500,000	
事業費支出			26,000			26,000	6,550	19,450	
	貸付事業費支出		26,000			26,000	6,550	19,450	
		雑 費	26,000			26,000	6,550	19,450	
(財務活動支出)									
借入金返済支出			17,000,000			17,000,000	6,500,000	10,500,000	
	コンベンション開催準備資金借入金返済支出		14,000,000			14,000,000	4,000,000	10,000,000	広島市への返済
		コンベンション開催準備資金借入金返済支出	14,000,000			14,000,000	4,000,000	10,000,000	
	一時借入金返済支出		3,000,000			3,000,000	2,500,000	500,000	金融機関への返済
		一時借入金返済支出	3,000,000			3,000,000	2,500,000	500,000	
支 出 合 計			28,026,000			28,026,000	8,006,550	20,019,450	

3 収益事業特別会計

(1) 貸借対照表

貸借対照表

平成19年3月31日現在

(単位：円)

科	目	当年度	前年度	増減
I	資産の部			
	1. 流動資産			
	現金預金	12,925,360		
	未収金	271,362		
	商品	634,233		
	流動資産合計	13,830,955		
II	負債の部			
	1. 流動負債			
	未払金	3,529,912		
	未払法人税等	926,400		
	預り金	92,945		
	流動負債合計	4,549,257		
	2. 固定負債			
	退職給付引当金	2,276,638		
	固定負債合計	2,276,638		
	負債合計	6,825,895		
III	正味財産の部			
	1. 一般正味財産	7,005,060		
	正味財産合計	7,005,060		
	負債及び正味財産合計	13,830,955		

(2) 正味財産増減計算書

正味財産増減計算書
平成18年4月1日から平成19年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 事業収益			
営業収益	44,015,167		
② 雑収益			
雑収益	370,965		
経常収益計	44,386,132		
(2) 経常費用			
① 事業費支出			
売店事業費支出	39,948,739		
② 他会計への繰出額			
一般会計への繰出額	1,260,000		
経常費用計	41,208,739		
当期経常増減額	3,177,393		
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0		
(2) 経常外費用			
① 新会計基準適用に伴う過年度修正額			
過年度退職給付費用	2,135,278		
経常外費用計	2,135,278		
当期経常外増減額	△ 2,135,278		
税引前当期一般正味財産増減額	1,042,115		
法人税、住民税及び事業税	926,400		
当期一般正味財産増減額	115,715		
一般正味財産期首残高	6,889,345		
一般正味財産期末残高	7,005,060		
II 正味財産期末残高	7,005,060		

(3) 財務諸表に対する注記

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 退職給付引当金の計上基準

退職給付引当金……職員の退職給付に備えるため、期末退職給与の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

(2) リース取引の処理方法

通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

(4) 退職給付引当金について

退職給与引当金については前期まで計上していなかったが、公益法人会計基準の改正により、当期から、退職給付会計を導入し、退職給付引当金を計上している。この変更により、退職給付費用のうち、過年度負担額 2,135,278 円については経常外費用として、当年度負担額 141,360 円については経常費用として処理している。この結果、一般正味財産増減の部の当期経常増減額は、141,360 円、当期経常外増減額は 2,135,278 円それぞれ減少している。

(4) 収支計算書

収 支 計 算 書
平成18年4月1日から平成19年3月31日まで

(単位：円)

科 目	予算額(A)	決算額(B)	差異(A)-(B)	備 考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
(1) 事業収入				
① 営 業 収 入	41,916,000	43,380,934	△ 1,464,934	
(2) 雑収入				
② 雑 収 入	310,000	370,965	△ 60,965	
事業活動収入計	42,226,000	43,751,899	△ 1,525,899	
2. 事業活動支出				
(1) 事業費支出				
① 売店事業費支出	40,966,000	40,733,779	232,221	
(2) 他会計への繰入金支出				
① 一般会計への繰入金支出	4,021,000	1,260,000	2,761,000	
事業活動支出計	44,987,000	41,993,779	2,993,221	
事業活動収支差額	△ 2,761,000	1,758,120	△ 4,519,120	
II 予備費支出	100,000	0	100,000	
当期収支差額	△ 2,861,000	1,758,120	△ 4,619,120	
前期繰越収支差額	6,889,345	6,889,345	0	
次期繰越収支差額	4,028,345	8,647,465	△ 4,619,120	

(5) 収支計算書明細表

I 収入の部

(単位：円)

勘定科目			予算額			決算額	比較増減	説明
大科目	中科目	小科目	当初予算	補正予算額	計			
(事業活動収入) 事業収入			40,824,000	1,092,000	41,916,000	43,380,934	△ 1,464,934	
	営業収入		40,824,000	1,092,000	41,916,000	43,380,934	△ 1,464,934	
		売店売上収入	38,050,000	943,000	38,993,000	40,199,608	△ 1,206,608	
		売店等 事業収入	2,774,000	149,000	2,923,000	3,181,326	△ 258,326	
雑収入			310,000		310,000	370,965	△ 60,965	
	雑収入		310,000		310,000	370,965	△ 60,965	
		雑収入	310,000		310,000	370,965	△ 60,965	
収入合計			41,134,000	1,092,000	42,226,000	43,751,899	△ 1,525,899	

II 支出の部

(単位:円)

勘定科目			予算額				決算額	不用額	説明
大科目	中科目	小科目	当初予算額	補正予算額	流用増減額	計			
(事業活動支出)			38,736,000	2,230,000	0	40,966,000	40,733,779	232,221	
	売店事業費	支	38,736,000	2,230,000	0	40,966,000	40,733,779	232,221	
		売店商品							
		仕入費	26,692,000	2,230,000	330,000	29,252,000	29,251,649	351	
		消耗品費等	432,000		△ 301,000	131,000	104,861	26,139	
		食糧費	6,000			6,000	0	6,000	
		通信運搬費	154,000			154,000	139,839	14,161	
		手数料等	15,000			15,000	14,280	720	
		使用料及び							
		賃借料	1,566,000		△ 228,000	1,338,000	1,337,320	680	
		負担金、補助							
		及び交付金	485,000		△ 146,000	339,000	338,914	86	
		公課費	1,220,000		255,000	1,475,000	1,475,000	0	
		賃金	2,333,000			2,333,000	2,236,038	96,962	
		給料手当等	5,044,000		△ 223,000	4,821,000	4,806,428	14,572	
		福利厚生費	789,000			789,000	716,778	72,222	
		雑損失	0		313,000	313,000	312,672	328	
他会計への			4,021,000			4,021,000	1,260,000	2,761,000	
繰入金支出									
	一般会計への		4,021,000			4,021,000	1,260,000	2,761,000	
	繰入金支出								
	一般会計への		4,021,000			4,021,000	1,260,000	2,761,000	
	繰入金支出								
予備費支出			100,000			100,000	-	100,000	
	予備費支出		100,000			100,000	-	100,000	
		予備費	100,000			100,000	-	100,000	
支出合計			42,857,000	2,230,000	0	45,087,000	41,993,779	3,093,221	

(6) 収支計算書に対する注記

収 支 計 算 書 に 対 す る 注 記

1 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、仮払金、未収金、未払金、未払法人税等、預り金及び仮受金を含めている。なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	10,804,315	12,925,360
仮払金	241,900	0
未収金	257,221	271,362
商品	591,678	0
合 計	11,895,114	13,196,722
未払金	2,866,533	3,529,912
未払法人税等	0	926,400
預り金	110,203	92,945
仮受金	2,029,033	0
合 計	5,005,769	4,549,257
次期繰越収支差額	6,889,345	8,647,465

(2) 貸借対照表総括表

貸借対照表総括表

平成19年3月31日現在

(単位：円)

科 目	一般会計	コンベンション 開催準備資金貸 付事業特別会計	収益事業 特別会計	内部取引消去	合 計
I 資産の部					
1. 流動資産					
現金預金	48,993,748		12,925,360		61,919,108
未収金	442,748		271,362		714,110
前払金	68,500				68,500
貸付金		2,500,000			2,500,000
商品			634,233		634,233
流動資産合計	49,504,996	2,500,000	13,830,955		65,835,951
2. 固定資産					
(1) 基本財産					
投資有価証券	968,362,200				968,362,200
定期預金	9,437,800				9,437,800
基本財産合計	977,800,000				977,800,000
(2) 特定資産					
什器備品	400,000				400,000
減価償却累計額	△ 10,000				△ 10,000
特定資産合計	390,000				390,000
(3) その他固定資産					
什器備品	299,250				299,250
減価償却累計額	△ 264,831				△ 264,831
電話加入権	446,920				446,920
出資金	993,455				993,455
その他固定資産合計	1,474,794				1,474,794
固定資産合計	979,664,794				979,664,794
資産合計	1,029,169,790	2,500,000	13,830,955		1,045,500,745
II 負債の部					
1. 流動負債					
未払金	28,418,644		3,529,912		31,948,556
預り金	3,102,606		92,945		3,195,551
借入金		2,500,000			2,500,000
未払法人税等			926,400		926,400
流動負債合計	31,521,250	2,500,000	4,549,257		38,570,507
2. 固定負債					
退職給付引当金	31,812,908		2,276,638		34,089,546
固定負債合計	31,812,908		2,276,638		34,089,546
負債合計	63,334,158	2,500,000	6,825,895		72,660,053
III 正味財産の部					
1. 指定正味財産					
広島市出資金	977,800,000				977,800,000
什器備品	390,000				390,000
指定正味財産合計	978,190,000				978,190,000
(うち基本財産への充当額)	(977,800,000)				(977,800,000)
(うち特定資産への充当額)	(390,000)				(390,000)
2. 一般正味財産	△ 12,354,368		7,005,060		△ 5,349,308
正味財産合計	965,835,632		7,005,060		972,840,692
負債及び正味財産合計	1,029,169,790	2,500,000	13,830,955		1,045,500,745

(3) 正味財産増減計算書総括表

正味財産増減計算書総括表
平成18年4月1日から平成19年3月31日まで

(単位：円)

科 目	一般会計	コンベンション 開催準備資金貸 付事業特別会計	収益事業 特別会計	内部取引消去	合 計
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
① 基本財産運用益					
基本財産受取利息	19,108,616				19,108,616
基本財産償還差益	1,489,800				1,489,800
② 受取会費					
賛助会費受取会費	14,987,500				14,987,500
③ 事業収益					
広告事業収益	1,020,000				1,020,000
受取負担金	775,000				775,000
営業収益			44,015,167		44,015,167
④ 受取補助金等					
受取広島市補助金	288,893,143				288,893,143
広島市受託収益	51,463,575				51,463,575
⑤ 雑収益					
雑収益	1,422,394	4	370,965		1,793,363
⑥ 他会計からの繰入額					
収益事業特別会計からの繰入額	1,260,000			△ 1,260,000	0
一般会計からの繰入額		6,546		△ 6,546	0
⑦ 貸付金返還収益					
コンベンション開催準備資金貸付金返還収益		1,500,000			1,500,000
⑧ 借入金収入					
コンベンション開催準備資金借入金収入		4,000,000			4,000,000
一時借入金収入		2,500,000			2,500,000
経常収益計	380,420,028	8,006,550	44,386,132	△ 1,266,546	431,546,164
(2) 経常費用					
① コンベンション振興事業費					
誘致・支援事業費	24,700,237				24,700,237
広報・宣伝事業費	3,240,477				3,240,477
調査・企画事業費	58,611				58,611
情報収集・提供事業費	772,588				772,588
人件費	48,046,493				48,046,493
② 観光事業費					
観光資源整備・開発事業費	29,312,000				29,312,000
受入態勢整備事業費	2,510,650				2,510,650
宣伝・誘致活動推進事業費	35,393,863				35,393,863
人件費	91,593,285				91,593,285
③ 管理費					
会議費	447,848				447,848
事務費	12,632,968				12,632,968
人件費	85,106,499				85,106,499
④ 受託事業費					
施設管理運営等受託事業費	51,463,575				51,463,575
⑤ 他会計への繰入金支出					
コンベンション特別会計への繰入金支	6,546			△ 6,546	0
⑥ 貸付金支出					
コンベンション開催準備資金貸付金支出		1,500,000			1,500,000

(単位:円)

科 目	一般会計	コンベンション 開催準備資金貸 付事業特別会計	収益事業 特別会計	内部取引消去	合 計
⑦ 事業費支出					
貸付事業費支出		6,550			6,550
売店事業費支出			39,948,739		39,948,739
⑧ 借入金返済支出					
コンベンション開催準備資金借入金返済支出		4,000,000			4,000,000
一時借入金返済支出		2,500,000			2,500,000
⑨ 他会計への繰出額					
一般会計への繰出額			1,260,000	△ 1,260,000	0
経常費用計	385,285,640	8,006,550	41,208,739	△ 1,266,546	433,234,383
当期経常増減額	△ 4,865,612	0	3,177,393	0	△ 1,688,219
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
経常外収益計					
(2) 経常外費用					
① 新会計基準適用に伴う過年度修正額					
過年度退職給付費用	26,974,228		2,135,278		29,109,506
過年度減価償却費	237,899				237,899
② 什器備品除却費用					
什器備品除却費用	485,730				485,730
経常外費用計	27,697,857		2,135,278		29,833,135
当期経常外増減額	△ 27,697,857		△ 2,135,278		△ 29,833,135
税引前当期一般正味財産増減額	△ 32,563,469		1,042,115		△ 31,521,354
法人税、住民税及び事業税			926,400		926,400
当期一般正味財産増減額	△ 32,563,469		115,715		△ 32,447,754
一般正味財産期首残高	20,209,101		6,889,345		27,098,446
一般正味財産期末残高	△ 12,354,368		7,005,060		△ 5,349,308
II 指定正味財産増減の部					
① 基本財産運用益					
基本財産受取利息	19,108,616				19,108,616
基本財産償還差益	1,489,800				1,489,800
② 什器備品受贈益					
什器備品受贈益	400,000				400,000
③ 一般正味財産への振替額					
一般正味財産への振替額	△ 20,598,416				△ 20,598,416
④ 什器備品減価償却費					
什器備品減価償却費	△ 10,000				△ 10,000
当期指定正味財産増減額	390,000				390,000
指定正味財産期首残高	977,800,000				977,800,000
指定正味財産期末残高	978,190,000				978,190,000
III 正味財産期末残高	965,835,632	0	7,005,060		972,840,692

(4) 収支計算書総括表

収 支 計 算 書 総 括 表
平成18年4月1日から平成19年3月31日まで

(単位：円)

科 目	一 般 会 計	コンベンション 開催準備資金貸付 事業特別会計	収益事業特別会計	内部取引消去	合 計
I 事業活動収支の部					
1. 事業活動収入					
基本財産運用収入	20,598,416				20,598,416
基本財産利息収入	19,108,616				19,108,616
基本財産償還差益収入	1,489,800				1,489,800
会費収入					
賛助会費収入	14,987,500				14,987,500
事業収入	1,795,000				1,795,000
広告収入	1,020,000				1,020,000
負担金収入	775,000				775,000
補助金収入					
広島市補助金収入	288,893,143				288,893,143
受託事業収入					
広島市受託事業収入	51,463,575				51,463,575
雑収入					
雑収入	1,422,394	4	370,965		1,793,363
他会計からの繰入金収入	1,260,000	6,546		△ 1,266,546	0
収益事業特別会計からの繰入金収入	1,260,000			△ 1,260,000	0
一般会計からの繰入金収入		6,546		△ 6,546	0
貸付金返還収入					
コンベンション開催準備 資金貸付金返還収入		1,500,000			1,500,000
事業収入					
営業収入			43,380,934		43,380,934
事業活動収入計	380,420,028	1,506,550	43,751,899	△ 1,266,546	424,411,931

(単位：円)

科 目	一 般 会 計	コンベンション 開催準備資金貸付 事業特別会計	収益事業特別会計	内部取引消去	合 計
2. 事業活動支出					
コンベンション振興業費支出	76,818,406				76,818,406
誘致・支援事業費支出	24,700,237				24,700,237
広報・宣伝事業費支出	3,240,477				3,240,477
調査・企画事業費支出	58,611				58,611
情報収集・提供事業費支出	772,588				772,588
人 件 費 支 出	48,046,493				48,046,493
観光事業費支出	158,809,798				158,809,798
観光資源整備・開発 事業費支出	29,312,000				29,312,000
受入態勢整備事業費支出	2,510,650				2,510,650
宣伝・誘致活動推進 事業費支出	35,393,863				35,393,863
人 件 費 支 出	91,593,285				91,593,285
管理費支出	93,321,703				93,321,703
会 議 費 支 出	447,848				447,848
事 務 費 支 出	12,606,036				12,606,036
人 件 費 支 出	80,267,819				80,267,819
受託事業費支出					
施設管理運営等受託 事業費支出	51,463,575				51,463,575
他会計への繰入金支出	6,546		1,260,000	△ 1,266,546	0
コンベンション開催準備資金貸 付事業特別会計への繰入金支出	6,546			△ 6,546	0
一般会計への繰入金支出			1,260,000	△ 1,260,000	0
貸付金支出					
コンベンション開催準備 資金貸付金支出		1,500,000			1,500,000
事業費支出		6,550	40,733,779		40,740,329
貸付事業費支出		6,550			6,550
売店事業費支出			40,733,779		40,733,779
事業活動支出計	380,420,028	1,506,550	41,993,779	△ 1,266,546	422,653,811
事業活動収支差額	0	0	1,758,120	0	1,758,120

(単位：円)

科 目	一 般 会 計	コンベンション 開催準備資金貸付 事業特別会計	収益事業特別会計	内部取引消去	合 計
II 財務活動収支の部					
1. 財務活動収入					
借入金収入		6,500,000			6,500,000
コンベンション開催準備 資金借入金収入		4,000,000			4,000,000
一時借入金収入		2,500,000			2,500,000
財務活動収入計		6,500,000			6,500,000
2. 財務活動支出					
借入金返済支出		6,500,000			6,500,000
コンベンション開催準備 資金借入金返済支出		4,000,000			4,000,000
一時借入金返済支出		2,500,000			2,500,000
財務活動支出計		6,500,000			6,500,000
財務活動収支差額		0			0
当期収支差額	0	0	1,758,120		1,758,120
前期繰越収支差額	17,983,746	0	6,889,345		24,873,091
次期繰越収支差額	17,983,746	0	8,647,465		26,631,211

平成19年5月11日

財団法人広島観光コンベンションビューロー

理事長 宇田 誠 様

監事 石川 順三 (印)

監事 角田 秀行 (印)

監査について

平成18年度財団法人広島観光コンベンションビューロー事業報告書、貸借対照表、
正味財産増減計算書、収支計算書及び財産目録を監査の結果、相違ないものと認めます。